

# 腫瘍内科学〈E2〉

オーガナイザー

第3内科 准教授 上田 弘樹

## I 一般学習目標

本邦の死因のトップである悪性腫瘍の疫学、概念と発生分子機序を理解し、治療の中の薬物療法の基礎理論、効果、副作用を学習する。

## II 個別学習目標

1. 良性腫瘍と悪性腫瘍の違いを説明できる。
2. がん遺伝子、がん抑制遺伝子を説明できる。
3. シグナル伝達系を説明できる。
4. 癌の転移・浸潤の機序を説明できる。
5. 薬物療法の目的を説明できる。
6. 薬物療法の役割を説明できる。
7. 抗悪性腫瘍薬の作用機序と副作用を説明できる。
8. 分子標的薬剤の作用機序と副作用を説明できる。
9. がん免疫療法の作用機序と副作用を説明できる。
10. 抗悪性腫瘍薬の効果判定法を説明できる。
11. 外来化学療法の注意点を述べることができる。
12. チーム医療の重要性を述べることができる。
13. 臨床倫理について述べることができる。

## III 教育内容及び講義日程表

NO.	月 日	曜日	時限	項目	担当
1	H29. 10. 16	(月)	1	腫瘍内科学総論	上田
2	H29. 10. 23	(月)	1	抗悪性腫瘍薬総論	上田

## IV 教育方法

講義形式で行う。

## V 評価の方法

各講義時間内に筆記試験を行い全学的な基準により評価する。

## VI 推薦参考書

日本臨床腫瘍学会編：入門腫瘍内科学